

案内

神学校日礼拝について

日本キリスト教団では、毎年10月の第2日曜日を伝道献身者奨励日(神学校日)として、将来牧師となってキリスト教の伝道のために献身する人々を覚え、また神学校のために祈る日としています。これに基づき、今週は神学校に学んでいる方に奨励をしていただく日を設けています。

青山学院大学聖歌隊 第35回定期演奏会

日時 10月15日(土) 開場16時 開演16時30分
場所 青山キャンパス ガウチャー記念礼拝堂

後期チャペル・ウィーク

各方面で活躍されている著名なクリスチャンの方をお招きして礼拝でお話をさせていただく1週間です。礼拝時間も通常より10分延長して実施します。是非ご出席ください。

青山キャンパス(月～金 10時25分～11時5分)

10月17日(月) 牧師ROCKS(牧師によるロックバンド)
18日(火) 清水 正之(聖学院大学学長)
19日(水) 山田 貫司(日本キリスト教奉仕団理事長)
20日(木) 中山 栄嗣(ゴスペルディレクター、abexアカデミー講師)
21日(金) 鈴木 啓之(シロアムキリスト教会牧師)

夕礼拝(通常の礼拝)(火 18時～18時30分)

10月18日(火) 米内 宏明(国分寺バプテスト教会牧師)

相模原キャンパス(月～金 10時25分～11時5分)

10月17日(月) 森本あんり(国際基督教大学教授・学務副学長)
18日(火) 中村 啓子(ナレーター)
19日(水) 渥美 由喜(ダイバーシティ・コンサルタント)
20日(木) 国分友里恵(歌手・作詞家)
21日(金) 松谷 信司(週刊「キリスト新聞」、季刊「Ministry」編集長)

コンテンポラリー礼拝(青山キャンパス 夕礼拝) 学生奉仕者募集!

毎週火曜日の18:00～ドラムやギターを使った現代的な音楽を用いた礼拝を学生中心で行っています。この礼拝に関心のある学生奉仕者を随時募集していますので、どうぞ宗教センターにお尋ねください。

青山学院大学礼拝週報

2016. 10. 10.
No. 21

神の国節第21週

キリスト教のシンボル [18]

「祈る手」

キリスト教信仰において「祈り」は、神と直接対話する信仰生活の中心的行為です。

この絵は、ドイツのデューラーという人の作品ですが、デューラーは若い頃、友人と二人で絵の修行をしていました。二人はあまりに貧しかったため、ある時から一人が絵の修行に打ち込んで、もう一人が働いて生活費を稼ぐことにしました。



初めにデューラーが修行をすることになり、友人は必死に働きました。しかし、何年かたってデューラーの描いたものが売れるようになった時には、長い激しい労働で、この友人の手はもはや絵筆をもつには余りに節くれだつて、指も曲がってしまっていたのでした。

あるときデューラーは、この友人がごつごつした手を合わせて、デューラーが有名になったことを心から喜んで祈っている声を聞きました。デューラーは感動と衝撃のあまり、その祈りの手を永久に残そうと筆をとりました。それがこの作品であり、いまでは自己犠牲と感謝と他者の幸福を願う祈りのシンボルとしても用いられています。

今年度の主題聖句

あなたがたの中で偉くなりたい者は、皆に仕える者になり、
いちばん上になりたい者は、皆の僕しもべになりなさい。

(マタイによる福音書 第20章 26、27節)

今週の聖句

「神は、キリストを通してわたしたちを御自分と和解させ、また、和解のために奉仕する任務をわたしたちにお授けになりました。」(コリントの信徒への手紙二 第5章18節)

解説：この聖句を書いた使徒パウロは、キリストと出会って人生が変わりました。自分に対する見方と他者に対する見方が根本的に変わったのです。キリストと結ばれることでパウロは自分の内から新しくなり、同様に他者も新しくなることに気付くのです。神様との和解を通して、自分が変わるだけでなく自分と違う人とも和解できるようになります。私達も神様からの和解に感謝し、この和解の奉仕に努めましょう。

青山キャンパス／ガウチャー記念礼拝堂

(月～金・10時30分～11時) (夕礼拝／火・18時～18時30分)

10月10日(月)

(体育の日)

10月11日(火)

神学校日礼拝

司式 大島 力
奨励 竹田沙絵里
(東京神学大学4年)
前奏 奏楽 作井清雅子
招詞
讃美歌 (茶色) 494
聖書 イザヤ 55:10,11
(旧1153頁)
奨励 「御言葉を伝える務め」
祈禱
頌栄 (茶色) 542
祝禱
後奏

夕礼拝

10月11日(火)

コンテンポラリー礼拝
神学校日礼拝

司式 シュー士戸 ポール
メッセージ 浅見 早紀
(東京神学大学4年)
ピアノ 飯 靖子
聖書 ホセア 11:8
イヨハネ 4:9,10
(旧1416頁、新445頁)
メッセージ
「私が代わりに死ぬから、
あなたは生きなさい」

相模原キャンパス／ウェスレー・チャペル

(月～金・10時30分～11時)

10月10日(月)

(体育の日)

10月11日(火)

神学校日礼拝

司式 福嶋 裕子
奨励 村尾 政治
(東京神学大学大学院1年)
前奏 奏楽 羽柴 真樹
招詞
讃美歌 (茶色) 512
聖書 創世記 1:26～31
(旧2頁)
奨励 「あなたの居場所」
祈禱
頌栄 (茶色) 542
祝禱
後奏

10月12日(水)

司会 理3 貝沼 玲菜
説教 藤掛 順一
(横浜指路教会牧師)
前奏 奏楽 堀井美和子
招詞
讃美歌 (灰色) 470
聖書 ガラテヤ 5:13
(新349頁)
説教 「愛への自由」
祈禱
頌栄 (灰色) 29
祝禱
後奏

10月12日(水)

司式 森島 豊
説教 遠藤 忠
(むさし小山教会牧師)
前奏 奏楽 越川伊豆美
招詞
讃美歌 (茶色) 298
聖書 Iペトロ 2:22～25
(新431頁)
説教 「戻るということ」
祈禱
頌栄 (茶色) 543
祝禱
後奏

10月13日(木)

英語による礼拝

司式 塩谷 直也
説教 David Kindervater
(クロスロードチャペル柳瀬川宣教師)
前奏 奏楽 松浦 光子
招詞
讃美歌 "Trust & Obey" (v.1,2,5)
聖書 Proverbs 3:5,6
(旧993頁)
説教 "Mt. Fuji and Knowing
the Lord's will"
祈禱
頌栄 (緑色) 215
祝禱
後奏

10月14日(金)

司会 法4 比嘉はづき
説教 吉岡 光人
(吉祥寺教会牧師)
前奏 奏楽 堀井美和子
招詞
讃美歌 (灰色) 540
聖書 ローマ 12:9～18
(新292頁)
説教 「隣人をリスペクトする」
祈禱
頌栄 (灰色) 28
祝禱
後奏

10月13日(木)

司会 理3 豊嶋 賢
説教 辻川 篤
(相模原教会牧師)
前奏 奏楽 作井清雅子
招詞
讃美歌 (茶色) 461(1,2節)
聖書 ヨハネ 14:15～17
(新197頁)
説教 「一緒にいる聖霊」
祈禱
頌栄 (茶色) 543
祝禱
後奏

10月14日(金)

司式 福嶋 裕子
説教 馬場 康夫
(小田原十字町教会牧師)
前奏 奏楽 鷲 晶子
招詞
讃美歌 (茶色) 161
聖書 ヨハネ 21:5～14
(新211頁)
説教 「焼き魚を
召し上がった救い主」
祈禱
頌栄 (茶色) 544
祝禱
後奏

讃美歌(灰色): 讃美歌21
讃美歌(茶色): 讃美歌・讃美歌第二編
讃美歌(緑色): THE BOOK OF HYMNS